

秋葉復興相、教団側に支出

「雑誌購読料」と説明

秋葉賢也復興相が代表の自民党宮城県第一選挙区支部が2021年、世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の友好団体とみられる「世界平和連合宮城県連合会」に会費を支出していた。25日に公表された政治訂正する意向を示した。

秋葉賢也復興相が代表の自民党宮城県第一選挙区支部が2021年、世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の友好団体とみられる「世界平和連合宮城県連合会」に会費を支出していた。25日に公表された政治訂正する意向を示した。

▼2面=次々と疑惑、10面=社説

自民党宮城県第一選挙区支部の21年の收支報告書によると、同支部は21年7月20日、仙台市青葉区内のマジックジョンソンにある「世界平和連合宮城県連合会」に会費を支出してい

た。秋葉氏は8~9月に実施した教団との関係をたずねるアンケートに秋葉氏は、「旧統一教会や関連団体のイベントの会費を支出したことがありますか」と

した。秋葉氏は25日の衆院予算委員会で「事務所で事業関係を確認している」と答弁。25日夜になって事務所は文書で「雑誌を購入するために支出したもの」と説明し、同連合会について「関連団体である」と

秋葉氏は25日の衆院予算委員会で「事務所で事業関係を確認している」と答弁。25日夜になって事務所は文書で「雑誌を購入するために支出したもの」と説明し、同連合会について「関連団体である」と

かかった。秋葉氏は25日、昨年出。この部屋には友好団体「国際勝共連合宮城県本部」が事務所を置き、関係者による同連合会も教団の友好団体という。

朝日新聞社が8~9月に実施した教団との関係をたずねるアンケートに秋葉氏は、「旧統一教会や関連団体のイベントの会費を支出したことありますか」と

かかった。秋葉氏は25日、昨年の衆院選で秘書2人に選舉運動の報酬を支払っていたことについては「車上運動員として選舉管理委員会に届け出を行った上で、法令で認められた報酬を支払ったものだ」と述べ、正当な支出だと強調。野党は選舉活動を記した記録の提出を求めたが、「いつ何をしたのかについての報告義務はない」と拒んだ。岸田文雄首

相は25日夜、記者団の取材に「説明責任は引き続き果たさないといわない」といふと語った。

秋葉復興相

閣僚の辞任ドミーが続く井田政権で、今度は秋葉賛成復讐相が劍が峰に立つ。この25日の衆院予算委員会では「政治小カネ」問題で新たな疑惑が浮上し、世論では「和平統一教団」との接觸も追及された。4人の辞任をひきがりかねない、といふ声が聞こえてくる。

「記憶も記録もない」答弁

政治資金問題をめぐる政
府の事務所費案をめぐる政
治資金問題を問われてきた
秋葉氏。この日の予算案で
は、新たな疑惑が突きつけ
られた。

秋葉復興相が問われている問題と答弁
旧統一教会友好団体に会費を支出
事実関係を確認している
政治資金が親族に?

(義父に義兄が代表の政治団体に支払ったとされる事務所費)鳳は政党交付金ではない。税金は錢も使われていない。(政治団体は)実際に活動はあった

次男が「影武者」

次男が(秋葉氏の名入りたすきを着けて)選挙応援をし、指摘を受けてすぐにたすきを外した。選管や監察から指摘はなかった

秘密2人が選手運動できない廻上運動員?

(報酬を受けた)車上運動会をしていない日は運営運動も行った

「[田嶋] お前に何を教えるんだ？」
「[吉田] お前に何を教えるんだ？」

時時
刻刻

「アーリー」の直訳だ。

団体へ支出していた」とか新たに判明した。立憲民主の後藤祐一氏が報告書を元に「間違いないか」とたずねると、秋葉氏は「事実確

衆院選をめぐる過及はさ
らに續いた。

大西氏は、衆院選終盤の
昨年10月28日、秋葉氏が立
候補していた宮城2区内
で、秋葉氏の名前入りのた
ずきをかけた男性が街頭に
立つ写真を提示。「明らか
に男性は若く、大臣ではな
い。」こうした影武者は何人
いるのか」とただしだした。
公選法では、候補者本人
の名前が記載されたたすき
は、候補者以外の者が使う
ことはできない。秋葉氏は
男性が次男だと認めた上で
「有給休暇を取つて東京か
ら選舉応援に駆けつけてい
た。私の力になりたい」と考
えての行動だったが、指摘

次男が本人たすき、公選法違反？

を發ひたやうが外へ出た
聞こえた」小聲で語った。
「彼は連絡したが来たる
指揮官は「当番、連管
繁ひいと指揮官はなか
と聞こつた。違反が
ねは個々の事業に起つ
当廢が耳あらぬ」心に
なしだと述べた。
遠及の音となりて餘り

は單規に秋葉氏を南遷すべ
きだとの考え方を示した。
「衆院(手寫文)」のつむじに
詰める所がなごと、後院はも
うひらひにじゆになぬ」。
秋葉氏を廃挙せざれば、さ
らに国会議議が源亂しかね
ないとの見方を示した。

経済対策の算付とはあるが、年度第2次補正予算案を立させなければならぬ。その趣旨は、日統一教新問題を受けた被審者新法の法案提出、国会審議が来る。

だ。
「やれこした母、お由はお別れ
あれどこの秋葉氏の福島親
寮が急きよ、中止になつた
た。辞任の賄賂も流れる
中、山縣義蔵幹部は『園田
が閉じゆめで腰弱いしむか
うしかな』。泣いても笑う
てもあらう選題だ』と語つ
た。(藤原)」

「秋葉山に安」、年輪がのは離して複数が向かい合って
いる。

4人目になる。類を見た
ほどの異常事態だ。

れば、予算案を聞けなくなり、補正予算案の成立が遅れることになる。今期内に補正予算案や新法を成立させることは、すでに田

辯任論が相次ぐ中、首
が更迭に駆み切れながらのい
なせか。

通じた。即ち翌30日を以て參院予算案を認可、12月2日の參院本会議での同決、成立をむかへる。

国会日程に影響懸念

4人目の辞任あるのか 党内「もうもたない」

治賃金問題に加えど、山縣
大蔵郎・前継業再生相が辞
任に追いやられた西統一教
会の接觸や寺田紳・前継

務相連絡の決定打となつた。公選法違反の指摘も虚偽なもので、秋葉氏について、後藤氏は「これまでの3人よりは

かに深刻な状況に陥る。ぐる
ぐる「死」の魔羅が現つた。魔
羅は明けの予祭祭でも過及を強
める構えだ。(藤崎麻里)

